

雅言通載抄裝  
二

未加2

606

2

門加2  
號 606  
卷 2



雅言通載抄中卷之上

裝之部

安

あふ逢。合。娶。遇。婚。已上會。属。共。配。已上遭。三代

難期。記 古 廿七ウ被風。二 月 廿 十オあふ悪。荒振。已上暴。紀

あふ併。合。相。并。已上あふ荒。暴。紀

あふト相。三 記 上 十ウ戮力。一 紀 一 十オあふ阿礼比坐。乎 式 八 廿 十オ 按 六 ラ ノ 孽 旁

あふ青。滄海。一 紀 一 十オあふ赤。紅熟。朱鳥。日

雅言通載抄中卷之上  
裝上  
一

牙言... 華才... 老心...

あぐる上記騰紀

あふ遊紀樂記

あぐる舉上記揚紀結アケテ髪ヲ進上アケテ上五紀七扛アケテ鼎ヲ日ニ高田アケテ紀二

あや怪異奇記奇異記靈異神瑞紀已上

あじ明清明記赤白アハル明記

あききく明記陽白紀分明アキラカ日五七ウ

あききく垂アキラ審察シクマヘ紀廿證シ熟給アツク利三代上ハ阿カカ良カ閑ラ統ハ世ニ

あき悪紀凶邪非毒害紀蚤已上

あき頭記圖發頭露紀呈著効紀標現已上

あきく露紀曉公頭露已上著シクマヘ形發ハ覺ニ已上

あき當紀方記鐘適應屬方屬紀已上

あき充紀宛當授已上あり在紀有日

あき饗記餘記等ニ

あき過紀誤謬錯失愆闕紀已上

あき本末消息行狀委曲狀紀已上

あき婿記與紀あき集聚紀鐘記屯已上

あき與紀あき日右

佳言通裁少卷之三

装上 二



あぢきば 無道。無狀 紀

あつふ 悶熱 紀

あつふ 熱遊 篤癡 紀

あつふ 曙記 天曉 紀

あつふ 放逸 紀 廿五 十四ウ

あつふ 所有 記 所在 出風

あまし 阿摩比能微 記 上 四九ウ

あくむ 跌坐 記 跪 紀

あや 阿 堂内文理也 字 或作羸

あさひ 大囂 豐風 カマビスノ 日韻通也

あさひ 嘲咲 記 中 六オ

あさひ 嘲 紀

あむ 浴。沐 記

あや 大綾津日神 紀 一 按アヤトマガト音通ス 大禍津日神ヲ申ナリ

あつふ 争 紀 競。闘 紀

あきよ 唼喁 紀 三 傾浮 日 八 三オ

あゝ 閑 式 記

あゝ 例 紀 跡 続

あゝ 躁 字

あむ 編 紀

あげふ 論 紀 記

あぐる 散 紀 廿九 廿九オ

あまら 相夢 紀

あゝ 強暴 紀 一 廿七オ

あゝ 惜 続 紀

あゝ 新 式

あゝ 散 紀 記

あゝ 血爛也 記 上 廿二オ

あゝ 明 紀 記

あゝ 天翔 式 続

あゝ 天照 紀 記

あさび 阿佐受表勢佐記中五ウ

あさけ 焜アサキ記温アサカ紀

あまふ 和紀和睦三代ハ

あまほ 不才紀

あまふ 鹹アハヒ鹹アハヒ字

あま 味紀記

あまふ 預紀四注相副也顯宗紀ニ預ノ字ソヒト訓ク

あまづ 慢。侮。輕已上紀

あざなふ 賂アザナフ注難アハオ也

あざなふ 阿藏播梨紀中

あさめはひ 倏亡紀七

あさる 鱓アサル鱓アサル和十九魚内爛也

あさふ 納采アトスル紀聘アサ誘紀

あさる 哭。遑駭。惶急已上紀

あさやう 鮮麗紀十四

あさる 阿佐留倭世求食也

あやむ 歩記 躒字宣云アサ躒也

あやむ 躒字宣云アサ躒也

あやむ 脚結部ニ

あやむ 日右

あやむ 美アツク天アツク紀

あやむ 發アツク賊盜律

あやむ 動記中世六ウ紀廿一七ウ

あやむ 會アヒ遊

あやむ 宵アヒ紀十一オ

あやむ 鮮紀十一

あやむ 危紀

あやむ 阝字

あやむ 無文遊

あやむ 溢紀ホ

あやむ 竄ス跡カクカクスハカノ件ニアリ

あやむ 竄ス跡カクカクスハカノ件ニアリ

装上 五

あまね 遍 紀ホ

あまのこゝろ 流 紀十九 廿三才

あゝも 跨 紀 今按ニタクト 云ニオナシ

あゝる 灸 和十六

あゝむ 要 諫 紀

あざり 躑躅 紀 今按アタリハアザリノ誤ナルヘシ 万五ニタチアザリトアリ

あへぐ 喘息 紀廿一 今按アヘグ訓ニ イワケテ 又和 後フベシ

あゝと 無端事 紀廿九 四一才

ありはま 行跡 遊

あゝれ 踏歌 紀 訓可考

あゝれぐ 壁 靈下 按足ヲ多畧 賽ナリ万アリ全ナリ

あゝく 天皇 譚 安殿 後古 一才

あゝる 阿波多志 式八 真云 淡ノルコトニテハ不叶 廿六ウ アハレ アバクナト云九類ナリ

あほく 嗶 字 按一本阿戸久馬 勞也伊奈久

あへ 奎 臍 和 臍 日上

あやわ 文栢 遊仙

あゝむら 嘔 嘔吐字 也 按泣兒カ

あゝむら 零 紀廿九 和アヘキ 十一ウ ト訓ス

あゝむら 垢 紀

あゝむら 諍 紀十七 十六才

あゝむら 御宇 三代

あゝむら 踞坐胡床 紀十七 二才

あゝむら 哀 旧五

あゝむら 懇 靈上

あゝむら 天降 又アモル 紀

あゝむら 日右

あゝむら 紀伊國 安諦郡 日十四 九ウ

あゝむら 淡 倭世

あゝむら 商 姓上

あゝむら 估 紀

雅言通釋抄卷之三

装 上 六

あへちふ 應答 遊仙

あはる 頰足アハル 日右

あど 誼議字 又アラフ 又相論ス

あゆる 躑躅 猶豫之兒又不字 進而慎之兒

あひひ 吹吐 開口出 字 氣之兒

あきはひ 贖 買物先付 字 錢也

あときくまひ 晦跡 東五

あがら 饗食 西宮 七月

あがら 諱 字

あまふ 甘 遊

あふ 平安エカ 和九 訓可考

あふら 亭アハヤ 和十

あふら 中 紀記

○ 以

いづる 出 紀記等 不及引證

いづい 伊太志 仏足

いつく 拜 記 齋 式

いり 入 記 按郎子郎女又引等 通音同義ナリ

いかる 怒 記 忿怒 嗔 紀

いたる 到 紀記 至 日上

いく 活 生 紀記

いま 座 紀記 在 紀

いり 入 紀記 納 紀

いふ 言 謂 去 紀 已上



いふ忌。鎮記齋。祭記

いむ忌記齋記

いむ満。屯聚記  
按神倭伊波礼毘古又伊波礼之若櫻官ナトノイハ  
イハレテ畧テイハレハイハレト通音軍卒ノハミラシク意

いむ痛記慷記愴記宣訓ウケタ傷。憤。愴。惻。悵然。悽然已上

いむ痛記

いさ泣記哭出風

いさ欺。詐記虚又多ル

いさ勇記

いさ勤記功記毅記統記

いさ鄙。賤記

いさ功。徳業記伊佐乎統忠記強幹日

いさ射記放記

いさ辞記謝記

いさ的記

いさ日右

いさ幸行記行幸西宮

いさ往記

いさ徳。勢。威。権已上

いさ遊記行記

いさ績。功。勞已上

いさ致記

いさ伊太比後十七  
人名 約ナリ

いさ戴。頂記

いさ嚴記重記

いさ戒。誠記警三代

いさ日右

いさ抱記懷記勒遊

いさ諫。禁記

いさ通義

装上

八

雅言通義抄卷之三

いぢ 勞 続 不忍 記

いし 伊止 神 按イトホシ  
篠波 畧ナリ

いさ 率 続 佞 曄 字

いら 伊良那 初久 記中  
六十ウ

いぢ 差 記 愈 三代 痊 後

いた 伊斯多布夜 記上廿オ  
ヲ詳未詳

い 伊波那佐牟 記上廿オ  
寝ナリ

いぢ 待伊那流 記中六オ宣去  
ウ九ニオナシ

いの 伊基能布 記中  
五ウ

いぢ 伊須々岐伎 記中  
八オ

いぢ 息 記 憇 慰 記

いと 伊止比賣 記中十六オ  
宣云イホシ義

いよ 岐嶷 記

いづ 伊豆都志伎 式八  
廿オ 真宣トモニ万ニツミナクト云ニ日シ  
アヤニ子滞ナカレトイフ意ナリ

いま 迦豆伎伊岐豆岐 記中  
五ニオ

いの 禱 紀 祈 三代

いぢ 安忍 紀一  
八ウ

いる 鑄 三代

いぬ 去 行 紀

いぬ 寢 記

いぢ 苛 字 古談三イラクト  
去語モアリ

いひ 誇 字 又タケル

いぢ 嚴 記

いぢ 伊須賀志 続後十九  
十三オ

いぢ 挿頭部ニ  
イダス

いぢ 憤 紀廿四  
十一ウ

いぢ 生炭焚香 儀一

いぢ 伊佐用布 記中  
四三ウ

いぢ 愧 記

いぢ 挑 記 紀

雅言通義抄卷之三

装上

九

雅言通考 卷之三

いづく 伊久美陀氣 記下 今按上ニイダシタル憤ト 同語カ猶可考

いさげり 氣慷慨 紀二 いろもろび 錦花弗御 紀古 土ウ

いさげり 灼然 紀 いろもろび 愷悌 紀七 六オ

いさぎよ 清冷。貞潔。清廉 紀 已上

いとまろ 取假 紀十四 十三オ いろ 熬筭 式廿三 三オ

いとま 暇 字 いろ 傲很 紀十七ノ十七ウ 又ヒスカシトモ訓

いとし 不能到果 紀四 注去伊志幾畧伊美志幾也 亦去伊志久毛是也

いたづ 煩。勞 紀 いろさなむ 軍 紀五 六オ

いれ 乾々 紀十九 廿六オ 不亦勞乎 月十五 九オ

いちや 嚴忌 紀十九 十八オ いろ 没 紀

いさぎ 悒。懷悒。憤 紀 已上

いさぎ 既往 紀廿五 三オ いろ 譽 逸 和 続後

いろ 嫩色 紀十七 一オ 按イロハウツクシク入ノ オモヒツクヲ去ナリ

いちぢり 頭 紀 皎 月廿五 二ウ いひあそび 勾當 遊

いはさ 阻 紀十八 四ノウ 按イソフテト点アリシヲ誤タルカ争ヲイソフト 紀ニ訓タルヨシ谷川氏イヘリ可考

雅言通考 卷之三 装束 十

いふう 未審 紀十九 七ノオ

いふう 伊不加理 倭世

いへび 度。出家 紀

いらぬ 貸箱 イラシイネ 紀廿五 十五オ 息 イテシ 靈中

いへる 營 紀廿六ノ十オ 又訓イホリス

いとま 假 紀

いとま 無假逸 イトマシ イトナシ 字

いきだ 痲瘡 イキダシク 遊

いさ 譯語 西並上 按ヨサノ誤カ

いそふ 闔遊 イソフ 遊 字

いりこまる 偏度 イリコマル 将門 今按ヨルテ 延テホナリ

いよろ 森々 イヨロカニ 木長 字

いまめじ 新遊

いろうせ 忽 紀十九 廿五ウ

いろうそ 振旅 紀廿三 十ウ

いのちば 壽 紀廿四 十四オ

いく 發路 イキタム 紀廿八 三ノオ

いそがし 繁忽 逸世三 十九オ

いそぎ 急 後十

いろつき 色川支 イロツキ 神葛

いそが 幼少 三代

いたく 嘖 イナク 字

いたく 嘶 和土

いとし 伊止比 イトシヒ 仏足 厭也

雅言通釋卷之二

○ 宇

誓記 祈紀

礼ウケゴト 事紀十三

浮記 汎紀

浮ウク 紀 御船フネ 宇ウ 久留ル 倭世紀

善紀 麗紀 艷紀 好紀 彩紀 愛紀 花紀 艷紀 美紀 麗紀

媚紀 姑紀 嫵紀 妍紀 妍紀 華紀 遊已上 嬋紀 媛紀 媛字

擊紀 毆紀 討紀 捷紀 征紀 伐紀 已上

味記 可紀 美紀 甘紀 美紀 可紀 怜紀 已上

顯紀 現式 顯紀 現日 奪紀 受紀 羨紀 信紀 享紀 已上

恨紀 怨紀 現式 顯紀 現日 奪紀 受紀 羨紀 信紀 享紀 已上

怨志 統ウツ 怖ウツ 靈紀 沒紀 廿九

愛紀 怨志 統ウツ 怖ウツ 靈紀 沒紀 廿九

德紀 慈紀 惠紀 仁紀 惠紀 寵紀 仁已上 可紀 憐紀 遊紀

患紀 愁紀 憂紀 疾紀 慷紀 慨紀 宜紀 訓ウレタ 三

雅言通釋卷之二 裝上 十二

雅言通釋卷之三

うらふト。古記ト合紀

うらひレ樂記宴記謙紀相多詞六

うらる遷記移紀轉紀

うらふレ移多遷記轉多紀二

うらふ疑紀猜紀諭字

うらふ伺紀竊記伺紀窺紀

うらふ間ウ牒キ紀二

うらふ相ア共ウ奈キ比三代一相ア伴ウ奈キ比一日八此一辭一統一ホ

うらふレ奉紀美紀受賜統被命レ紀

うら打紀拍紀擊紀

うらレ春ウ虫キ紀二

うらレ墳ウ集ウ紀

うらレ蹲統後レ踞レ靈中

うらレ記下ナリ宣士群説ノ

うら和顔紀歡喜紀喜式

うらレ得紀獲日

うらレ嘯紀噓將門字

うらレ嫉妬記

雅言通釋卷之三

裝上

十三

和言通表少部卷之三

うひそ容紀

うひそり挿頭部ニ  
イタス

うれそ慨 紀 懔紀

うむ績和紀

うら心記

うらる虚言 紀十三  
十一オ

うらる心恥 記 宇良胡本斯紀下  
卅三ウ

うらる浦安國 紀 于羅虞波斯紀十四  
十オ

うらる猶豫 紀十七  
十オ 宇礼豆玖記

うらる宇志波 祈流記上  
四二オ

うらる天鈿女 紀

うらる宇須波 伎或ハ  
卅六ウ 大人紀ニ  
一ウ

うらる死 紀 薨紀 亡紀 喪亡以上

うらる宇知和 多須記下  
七オ

うらる癡 駈紀二  
卅一オ 鈎紀二

うらる挿頭 ウツノ件ニ  
イダス

うらる疎 疎紀

うらる低 紀

うらる霽 霽紀 泊紀 澤紀 湿已上

潤式

うらる謝 受罪紀 肯遊紀

うらる懷 抱紀

うらる服 紀

うらる携 紀十四  
五オ

うらる宇羅宜 記中  
五八オ

うらる挿頭 之部ニ  
イダス

うらる宇良加志 出風

うらる日ウサノ件ニ  
イダス

和言通表少部卷之三

表上

十四

雅言正音抄卷之三

うゝ 伊夜于古珥辞氏 紀十 六才

うゝ 閑薄 紀

うゝ 宇多岐 記下 廿七才

うゝ 蕃息 紀 産 日

うゝ 虞訃 紀

うゝ 畏敬 紀

うゝ 無礼 紀 宇夜字夜

うゝ 嫉 紀 新万

うゝ 于之盧母俱例尼 紀 廿六 五ウ

うゝ 後 西宮

うゝ 皇后不聽 紀 十 十ウ

うゝ 宣云ウツキ元サスラ 約テ去ナラムトイヘリ

うゝ 定決 紀 無疑 三才

うゝ 守武何志 統 十 廿五才

うゝ 宇之呂也須之 三代十一 八才

うゝ 宇之呂輕久 統 世一 十六才

うゝ 動 紀 記

うゝ 膿 和 三

うゝ 寫 統 後 暮 字

うゝ 歌日記謠 紀

うゝ 挽伏 北山 著 礼服

うゝ 急居 紀 五ノ八才 按ウツルノ約ナ

うゝ 自久 統 廿四 七才

うゝ 賣 紀

うゝ 撲拂 遊

うゝ 陽狂 紀 廿六 三ウ

うゝ ト詢 統 後 九 廿九才

うゝ 迎遭 遊

うゝ 右流左死 江 二 才

三代十一 八才

うゝ 決 紀

装 上

十五

雅言正音抄卷之三



雅言通載抄卷之三

うかろ 浮浪ウカレヒト紀 浪人ウカレヒト三代 狂鷄ウカレトリ遊

うじ 國津クニツ宇太ウラ志明ダシ神シノ 薦風可考

うらし 心虚ウラシ遊 鼻ハナ以鼻動ハナノチカ和六

うらく 日遲ヒウラク々ウラク 江訖エ四 痕キズ和三

○ 衣

え 愛アイ記 善ニ。可愛ケイ紀 え 得トク。獲ウケ紀

えろ 選セン紀 擇セク。撰セン。簡カン紀巳上

えろむ 日右 疾疫ヤシ紀 瘡カサ和三

えらろ 役ヤク紀 課カ役ヤク紀 吉キチ紀 曳岐エキ紀

え 調ツキ役ヤク紀三才

○ 於

雅言通載抄卷之三

表上

十六

和言通成少卷之三

おとし忍。押記厭。排紀

おとし追記逐紀

おとしつ 淤オ曾ソ夫ブ良ラ比ロ 記

おとし制オ鎮キ 統

おとしふ 壓オソ 靈 魘オウ ハル

おとし置オ 記

おとしふ 思。懷紀

おとし置オ賜ク 出羽和

おとしふ 所オモ思ホ 記不意オモ ホ ホカ

おとし非常紀 已上

おとし科。負紀債。課紀

おとし負紀 記

おとし落。墮紀 陷紀

おとし稲イ負オ鳥ホ和ト 大

おとし墜。損紀

おとし發。起紀 記

おとし西復紀 蓋。蔽。掩紀 已上

おとし大紀

おとし下紀 記

おとし巨オホ大キ 紀 魁オホ賊キ 紀 忍オシ 押キ 記 此オ ホ ホ シ 畧 ニ テ 假 字 ニ

おとし耆記 老日長紀

おとし生記

おとし懼紀 畏紀

おとし日右

おとし畏。惶。懼已上 恐。慄然。慄然已上 紀

おとし以爲記 思オモ 保ホ 須ス 統トウ

おとし同記 記

おとし非常紀

おとし於野兒紀 北七 十五ウ

和言通成少卷之三

裝上

十七

おこし興記起記發記

おこし除記

おこし赴記趣記化記

おこし清念記

おこし教化記

おこし於多比記仁記統記廿六ウ

おこし織記

おこし重記篤記一ノオ

おこし記於呂須波多記八オ

おこし大坐記

おこし襲記於須比記

おこし御處記

おこし驚記愕然記

おこし不易面記三ウ

おこし墮下記避記隊記式

おこし記變顏容記世頂記統記五高オ

おこし音記喧響記

おこし挿頭部記イタス

おこし行記流行記修行記

おこし多記敏系記

おこし晚記遲記後記西官

おこし意記富記臣記中記十オ

おこし愚記不覺記

おこし送記

おこし失意記恢記々記字

おこし怠記緩記統記

おこし叫哭記哀號記唬叫記已上

おこし奢記驕記

おこし逮記及記統記

おこし瞻望記睨望記望記已上

おこし遣記

唯言通成少卷三

装上 十八

雅言通義抄卷之三

おろし 焠炭 大ロシス三 紀

おろし 焠 オキ 靈中 煨 オキニ 字

おもはる 念 記 赫然 紀 喟然 字

おもはる 天之忍許呂別 アノノ オシ コロワラ 記上 四才

おもはる 可怜 紀 伎樂 オモシロキニ 紀 十才

おもはる 怒 紀 慮 記

おもはる 歸寧 紀 十七 一ノ才

おもはる 厝懷 コロ オキテ 紀 支度 オキテ 日

おもはる 従容 紀

おとし 沈毅 紀 四 二才 龍象 日 廿 四才

おとし 沈毅 日 右

おとし 諒闇 三才モヒ 紀

おとし 脅 紀 愕然 靈 惶急 字

おとし 粗 踈 輕易 紀

おとし 禁 紀 七 五才 望 日 十五才

おとし 色 紀 不發顏 三才モヘリテイタクシムス 紀 十六 一ウ

おとし 溺 紀 記

おとし 無遺忘 オソルコトナク 記 モルト云ニ月シ

おとし 面勝 記

おとし 後 紀 記

おとし 衰 紀 古拾

おとし 倭 紀

おとし 殖 紀

おとし 推 紀

おとし 豈期 紀 十六 十五才

おとし 補 紀

おとし 賤 紀

おとし 興起 紀

おとし 帶 三才

おとし 玉佩 オムモ 和 古

おとし 面目 紀

おとし 安措 オモ 十才 紀 十七 十六ウ

雅言通義抄卷之三

裝上

十九

新編和歌集卷之三

おもし 深德オムカシヒコ。欣感オムカシヒコ 紀

おもし 暲オムカシヒコ 面和也 字

おもしろ 自禁 紀

おもしろ 挿頭部ニ イタス

おもしろ 於佐戸天オサトノテ 神御作法

護田鳥オサノトリ

おもしろ 甚太オロキナリ 紀十九十八ウ

おもしろ 排開オシハラシ 紀十七五ノオ

おもしろ 不虞オエスヨ 紀廿七三ウ

おもしろ 全匏オフシヒサコ 紀

おもしろ 妖 紀

おもしろ 公 紀

おもしろ 飲憇オケケ 旧古塔

おもしろ 面 三代

おもしろ 懐息。惶惑 遊

おもしろ 於土魯オトロ 藤風

おもしろ 蚱オシ 字 虻虫オノシ 和三

おもしろ 嬋媛オシ 字 二ホフニモイダス

おもしろ 拍浮 和四

おもしろ 以爲 将門 剣スニ併載ス

おもしろ 賈也 字

おもしろ 以爲 将門

おもしろ 劣 紀

おもしろ 屈 紀

おもしろ 罔厝オモシ 旧厝一作措

おもしろ 思隈无 新万

新編和歌集卷之三

装上

廿

新編和漢大系

○ 加

かゝる 畏。惶。紀。恐。統。懼。紀。威。可畏。紀。等。

かゝる 謝。伏。謹。畏。敬。憚。愕。然。以上紀。

かゝる 恐。惶。懼。統。紀。醸。記。

かへる 還。反。紀。返。記。枯。紀。乾。格。

かへり 反。返。紀。答。紀。闕。紀。毀。紀。

かゝる 隱。紀。匿。紀。幽。紀。かゝる 願。紀。

かゝる 葬。紀。隱。紀。匿。紀。かくむ 圍。紀。繞。紀。

かゝる 隱。式。賀。久。理。氏。記。下。かゝる 勝。紀。

かゝる 繫。縵。記。懸。記。掛。統。挂。紀。

かゝる 鞞。擊。於。馬。字。胸。者。也。鞞。日。知。名。かゝる 養。甘。記。飼。格。紀。

かやく 炎。耀。記。炫。日。靈。炎。光。赫。々。已。上。晟。

かご 迦。具。土。神。記。香。坂。王。日。香。用。比。賣。日。

かゝる 炫。記。かく 黛。字。

かゝる 易。記。替。更。記。換。統。かゝる 堅。記。固。紀。

かゝる 代。紀。かゝる 可。太。良。可。爾。統。後。五。十一。

新編和漢大系

蒙上

廿一

雅言通載卷之三

かゝる 懸記 係 嬰 著 託已上 紀

かよ 國カニ 懸カス 神紀廿九

かよ 通 往來記 往還紀

かむあがり 崩記

かる 獨 獵記 狩 逐紀

かじさう 神避 崩 神退 薨 終已上 紀

かよ 容姿 麗美紀 國色 艷妙 佳人カホヨキ女 紀已上

かちふ 叶 洽 合 称 符合已上 紀

かく 搔神次第 掛記 按掛ハ借字ニテ 搔ノ意ナリ

かき 弄 遊 攪探之遊

かぢむ 哀 悲紀 愍 憐 流涕 殞 淚已上 紀

かぢむ 固 堅紀 閉 封紀 要月廿四 十二才

かぢむ 校 考 勘 劾 驗 推已上 紀

かぢむ 檢 校 案紀 凝 場紀

かぢむ 掠カツラ 略紀 加カ 蘇ソ 比ヒ 統廿 宣カソヒハ 掠ト 日言也

かぢむ 掠 畧紀 かる 輕紀

かゝる 語 統記 談紀

かる 日右

かゝる 冠 式記 被 日 蒙 統

かゝる 傾紀 記

佳言通載卷之三

装 上 廿二

雅言正章本卷之二

かこは女奴。姦紀

かこりり 奸統廿五 十六ウ

かり 假。借。倩已上 紀

かこせ 加世神弓

かこれ 愚癡紀 頑統

かごる 飭記 崇華紀 飾紀 莊紀

かる 鎌記 体ノ字ヲ用フル格ナリ 菊記 川紀

かづ 潛。探。被已上 紀 辱

かざる 重。累紀 疊紀 帖江 非數統後十九 十四才

かざる 累紀 翔統記

かぐ 聞カガ 香北山四 霞紀

かさま 竊伺。伺見記 嚙靈下

かとおむ 沐カミ 沐浴紀 澡浴上 靈 挿頭統後

かこむ 頗傾カク 垂穎紀 乾。干記

かむる 帰神記 疼字 癢和 三

かざる 變紀 化紀 不改カクニキ 日 難紀

かざる 變紀 化紀 不改カクニキ 日 難紀

雅言正章本卷之二

装 上 廿三



かきり 求捉 紀廿四 九ウ 捉 日廿九 廿九才

かきり 訶和羅 記中 六十才

かきり 日隱 式八 十ウ

かきり 薰 紀 芥 字

かきり 搗栗 式五 十九ウ

かきり 訶那傳 記下 十六ウ

かきり 代 紀 質 目

かきり 檢技。數。展。紀計統

かきり 象 紀

かきり 鍛作 紀二 止才 鑄 三才

かきり 咒詛 紀三 八才

かきり 兼 紀 該 字

かきり 醇酒 紀 辛菜 式

かきり 無數 逸 按ムヒウト六 無數ノ部カ

かきり 傍 左右 紀

かきり 形見 旧 記念。信 遊

かきり 覆奏 記 復命 紀

かきり 加賀那倍氏 記

かきり 潛 靈上

かきり 神懸 記

かきり 合志 和五

かきり 炊 紀 記

かきり 崇 紀二 一才

かきり 買 紀

かきり 死 紀

かきり 撃刀 紀五 九ウ

かきり 構 紀

かきり 持々 古拾

かきり 芳 紀

かきり 香菓 紀

かきり 託 紀

かきり 確如 紀三 一才

雜言通車水卷之二

裝上

廿四

雅言通車抄卷之三

かひらる 攘 紀廿八 按カイハ搔ノ音便ハツリノ靈異記剥ヲハツリト訓メリコモ剥ノ意ニヤ

かひらる 覺賀鳥 紀七 今按カトリト訓ヘシ就鳥ノフナリ万ラクネノカマナク世オ就鳥トヨメリ和名扱三サゴノ古語トセラレタル誤也

かひらる 封 後十 緘 同上 カラクルハ玉篇ノ訓ナリ又カラムト訓カ可考

かひらる 酷 紀 醜 字 芥 和十六 紀三十二オ此訓イカ

かひらる 褰 紀 攘 紀 摠 字 紀十一

かひらる 持可々吞 式 宣云カ氷 和十五 紀

かひらる 禁 紀 連枷 和十五 摠掉畧 紀

かひらる 校 紀 檢校 紀 制 紀 徒 紀

かひらる 胃死奏可 十三 按カフリクノ畧カ人ノ上ノコトヲ身ニ引カムリテ申義ナリ

かひらる 安加々利不牟奈 神 旱歌 紀 肅然 紀

かひらる 利 紀十五 足利 和九 駭使 紀

かひらる 懽悴 憂悼 紀 賽 江

かひらる 觸躰 紀十四 參差 紀 異同 遊

かひらる 際 字 殘帛也 紀廿五

かひらる 才敏 紀 禿 和三

かひらる 早速 後 堅樂 江 耕 字

かひらる 早速 後 堅樂 江 耕 字

唯言通車抄卷之三 廿五

雅言通載 卷之三

かまろふ カマロフ 阿黨 紀廿五 今按カタクノ片ナリチハフハ幸ハフノ上畧  
五ノウ ニテカタクニヒキテ幸スル心ナルヘシ

かまろふ 穢陋 紀

かまろふ 感 カタク 統 紀

かま 罌 カニ 肥風

かたぢぢがく 圖 紀

かまろふ 大罌 カニ 肥風 喧 遊 カタク 字

かまろふ 祖 江六

かる 夜避 ヨガレ 新万

かへる 粉 カ 馥 レリ 靈上

かく 鼻 江六

かへる 轉筋 コムラガ 和上

かちぢぢる 鍛 靈中 カヂハカスチノ約也

かどふ 詿 折曲也 字

かひ 衽 ウツ 字

かきろふ 多万岐留 靈上 カキロヒノ誤ナルコト攻証ニ論ヘリ  
今按カキハ煇ノ意ニ尉辞考ニモ委イヘリ

かちぢぢる 唾 醜也 醜 醜也 醜 醜也

かど 角 カド 江

かきろふ 被將遊 カキヨセラヌ

かど 角 カド 江

かほろふ 解顔 トカンカホシ 遊

かちぢぢる 梳 字

かきろふ 攪崩 カキク 新万上

かちぢぢる 嚇 和十八

かちぢぢる 漆瘡 カズレ 和三

か 平安 アエ 和九 可考

から 未滑海藻 カチ 和十七

今按ツキタキニ細末ニ  
スルヲカツトホカ

かち 祖械 ラカシ 和十三

雅言通載 卷之三

装上 廿六

雅言通義卷之二

○ 幾

きく 聞紀 聽統

きく 黙統 尅統 刻紀 已上

きく 響統 達紀 岐統 許統 志紀 中

五七

きく 枳統 舉統 喻統 屢統 記統 來統 記統

きく 斬統 切統

きはる 窮統 極統 究統

きく 吉統 棄統 凶統 棄統 紀統

きはる 極統 式統

きく 穢統 邪統 記統 黑統 濁統 惡統 已上統 紀統

きく 淨統 清統 赤統 紀統

きはる 嫌統 紀統

きく 潔統 淨統 紀統 清統 式統 齋統 戒統 紀統 潔統 齋統 三代統

きく 服統 記統

きはる 分統 記統 段統 紀統

きく 耆統 氏統 紀統 支統 世統 女統 加統 毛統 催統 夏統 引統

きく 燧統 白統 記統 鑽統 靈統 中統

きはる 端正統 殊妙統 佳麗統 紀統

雅言通義卷之二

廿七

廿七

牙言近車水卷之二

きびく 密遊 稠日

きりり 跣破記中 四三ウ

きじ 堅塩媛紀十七 六オ

きひん 牙兆紀

きらく 伊岐豆岐記下 廿九オ

きりり 洋紀 銷新万

きりり 錯式真云行合ノ畧ナリ 玉手サシカノカニヨシ

きかむ 咆勃勇猛 字

きく 菊多和五按クノ 通音

きくる 楹車行 詩王風 声也

きりく 蠅字

きくむ 岐多麻須母紀廿四 十四ウ

き 黄紀

きりり 霧紀

きりり 躒紀

きりり 日右

きりり 枳謂屢紀十五 来居也

きりり 針字

きく 聞香北山四 カクノ件可見合

き 一寸記下 紀ニ半トアリ 十四ウ 五寸ナリ

き 率和十五 按キハカヒノ 約カ

きりり 競紀

きくむ 悦拜紀 按後世敬辞ニ 用ルキコナ

きくむ 支多米統四十 宣古爵ノ字ニ 十五ウ ア多九辞ナリ

○ 久

佳言通成少卷之三

装正

廿八

雅言通載本卷之三

くろく 黒記 玄紀

くる 胡桃和 息多紀 廿九四 才

くふ 喫記 食紀

くふ 日右

くむ 組紀

くま 伊久美記 下具 麻之母日 熊白 檮日 中世 廿四 才

くもる 溟滓紀 一 倭名 リハクミ 延タル ニテクモ リハクモ リクト一 才 重テ上 ノクモ リヲク ドハカリ畧シテ大 ナリ

くま 溝合婚 夫婦交 於男麻 久波比記

くゑ 蹶記 蹴紀

くる 來紀

くじ 闇記 暗記 冥幽 蒙日 曠上

くじ 俱例紀 廿六十五 才 苦記 困窮紀

くろ 括紀

くま 蟻紀 十二三 才 婚合記 廿

くろ 國牽 天皇紀 四九 才 輻輪紀

くほむ 窪式 凹靈 厝面 遊字

くわ 悔記

くめ 端出之繩紀 廿八宣 去多八

くめ 日右

くむ 禱祈之紀 八四 才

くか 探湯紀

雅言通載本卷之三

装上 廿九

くろふ 競記 試紀

くしび 靈紀

くろふ 久士布流記上

くき 莖式卅九十九ウ

くき 久々紀 若室葛根

くる 繆紀 和名大繆車 絡絲取也

くさろ 鎖紀

くむ 酌紀

くまる 分記

くむろ 日右紀

くたを 腐記 朽紀

くつ 朽 爛紀 腐式

くむ 久美度記上

くろ 扶紀 釧字 又夕キ

く 菊理媛紀一

く 摧 碎紀

くゆ 種紀

くき 種々紀

くづる 崩字

くやを 區紀 娜輸紀十一

くちと 口惜江四

くちと 加紀

くはる 預紀十七

くろや 肱和

くは 鼻紀

くろふ 狂紀

くぼき 利紀

くろ 梟紀

くむ 街紀

くはき 秋字

くよ 河曲紀

雅言通考 卷之二

装上

三十

くろ 没クモク晚クム紀

くろ 折ク屈ク紀 舐ク屈也ク字

くろ 鼻ク餒ク紀

くま 久ク麻ク久ク麻ク出風

くつ 偃ク僂ク紀ク廿六ク按多ク六クカクムク

くも 瞳ク變ク靈ク曇ク字

くろ 以ク俗ク供ク養ク々ク之ク紀ク廿七ク

くら 波ク留ク比ク久ク良ク之ク川ク神ク角ク

くろ 擲ク入ク火ク遊ク

くろ 口ク會ク式クハク按クウクヘクナクフク

くろ 水ク泳ク紀ク廿八ク谷ク蠖ク式ク傀ク俚ク子ク和ク四ク

くき 漏ク紀ク廿九ク鷄ク和ク古ク

くろ 跛ク詩ク

くろ 秘ク字ク

くろ 脊ク婁ク靈ク下ク

一本セナカクセトヨリニニ曲リタル形ノ組ヤウナルヲカ

くろ 口ク閉ク紀ク

くろ 切ク齒ク紀ク

くろ 類ク切ク齒ク字ク

くろ 刎ク紀ク

くろ 跣ク天ク紀ク廿二ク

くろ 覆ク癩ク狂ク遊ク

くろ 頑クノクカクタクナクノク件クニクイクタクスク

くろ 蝮ク蝮ク字ク

くろ 蛸ク蟻ク和ク十九ク

くろ 塊ク字ク

くろ 註ク字ク

くろ 啞ク合ク江ク談ク

くろ 反ク轉ク和ク十四ク

くろ 反ク轉ク和ク十四クハクノク音ク通ク

按ククツトモニ組ノ通音



雅言通載少卷之二

○ 計

けがる 汚垢。濁穢 記

けがる 汚 記 穢 記

けがる 削。剉 紀

け 神氣 記

けがる 梳 記 櫛 紀

け 銷滅 三代 燿 字

け 阿沙氣 逸五 朝明 四才 上畧

けやも 哭声 尤切 紀十五 十七才

けちる 氣那賀久 記ケハ末經ノ約ナリ 日月ノナク九ヲ玉ナリ

けがる 計布理 互 竟上

けき 異 紀 記

けやき 日右

けがる 服 記 袷 勢流 日

けして 服 記

けやう 貴 紀十四 廿二才

けい 閑 紀

けちる 揚馬 東

○ 許

ことよむ 言依 紀 任事。任。封 紀 已上

ことむくる 言趣。和平。言向 記 已上 平。折衝 紀 已上

ことあひを 言攀 記 興言。揚言。發言。称。言 紀 已上

雅言通載少卷之二

表上

卅二

こもる 隱記 幽居コモリス 閉居 入居已上 紀

こころあり 薨 死紀

こころなき 無事紀

こころふ 答記 和 報 應已上 紀

こころふ 請 乞紀 索紀 祈三 代三

こころむ 理記 義 判 道理已上 紀

こころる 凝記 田タ 心コリ 姫ヒメ 紀

こころぢ 許登ト 那ナ 具グ 記中五ハウ 事和ナ

こころゆ 越記 踰紀

こころい 日右

こころふ 戀記

こころなき 姑コ 哀ホ 之レ 枳チ 紀廿六 十四ウ

こころい 臥 伏記

こころる 許コ 夜ヤ 流ル 記下 十八才

こころい 絶妻之誓紀

こころい 輾轉記 反側紀

あらむ 殺記 誅紀

こころ 來紀

こころのよと 縁紀

こころぢ 言立紀

已上 紀

こころけ 強記 健紀

こころふ 言語紀 語問式八

こころむ 對コ 捍ハヌル 紀廿九ノ六才 捍一作捍

こころぢ 許コ 袁ラ 呂ロ 々々 々々 記

こころい 掘子ヨシモテ 接コシモテ 紀

こころい 焦記

こころる 日右 統後

こころふ 媚記

こころむ 産紀

こころい 神頭部二 イダス

こい 醴コサケ紀 將コニス遊按三六濃ナリ

こい 言コト禱コト記 言コト壽コト式

このむ 好。樂。善紀

こぼら 壞記

こぼら 破コボレ紀

ことわり 異。殊紀

こと 神カム功ゴト紀一十九才

ことわり 舉。合コト船フネ紀

こころ 嘖コト讓コト紀 嘖コト日

こころ 成ナル事コト紀

こころ 膏コト腴コト紀

こころ 滂コト浸コト紀

こころ 拒。對コト捍コト紀

こころ 寒コト紀

こころ 寒コト鷓コト寒コト鷓コト和名十六

こころ 喻。慰コト誘コト旧

こころ 言コト教コト覺コト記中四七ウ

こころ 言コト教コト日右四六ウ

こころ 要コト紀廿五十七ウ

こころ 慰コト紀十一十四ウ

こころ 議コト記

こころ 先コト言コト紀記

こころ 事コト和ワ射サ紀続廿十三才

こころ 任意コト紀

こころ 情コト盤コト紀十四一才

こころ 試コト紀続

こころ 日右

こころ 禊コト字

こころ 厝コト懷コト紀四二才

こころ 所コト由コト紀

こころ 心コト置コト続

こころ 樽コト節コト紀十五六ウ

こころえ 意氣。心許。深氣紀 已上

ふるひ 古良比ユラヒ 流人ノ名也 展シテ悪名ヲ付タルカ  
十六ウ 又コラシヲノヘテ去カ

こひぬふ 冀紀 黄金コカネ 紀

こころし 古止古曾与之コトコソコソ 東駿

こころら 専用威命コロダチス 紀十四 十六オ

こころや 遺慮紀 跳躑字 嗽字

こころや 茂紀十四 十一オ 效コトナリ 字 又シハグキ

こころか 子細遊コバカニ 練金コミガ子 紀 志続 思刺倭世

こころひ 言直式八 廿二オ 按ノリナホスト訓ヘキカ紀ニ 認直ストモアレハナリ

こころだ 大語コバカ 遊 按字鏡嗽ヲコワスル又效ヲコワツク

こころひり 事瑕之婢コトサカノメヤシ 紀廿五 按瑕ハ假字ニラ 放ノ意ナリ

こころまふ 失緒傷心コロマヨヒテ 紀十五 十七オ 知心紀

こころまふ 失所紀十六 三オ 失神三代 五十

こころやむ 怨遊 念日 通紀十七 十一ウ 有意日廿八 一ウ

こころや 暴参暴 字 一本作暴誤也 在含情コホアアル 紀十四 二オ

こころづく 著意遊 傷懷コホヤコシテ 紀十四 二オ

雅言通車抄卷之三

こまぬく 拱 紀

こほり 凝結 紀

こまぬ 熟喫 紀十九  
十八オ

こまぬ 部領 紀廿二  
十五オ

こまぬ 古止天 東歌  
按コトリノ約也

こまぬ 懽然 紀廿  
一ウ ムヲ延タルニテコロムケト古ニヤ猶可考

こまぬ 控引 紀十九  
廿九ウ 按今来也

こまぬ 已支毛天乃保留 催難  
波海

こまぬ 景迹 紀  
続

こまぬ 誼 諱字  
吃 和三

こまぬ 辞別 続九  
十八オ

こまぬ 古許呂由賀須曾 竟下

こまぬ 心倦介礼者 新万

こまぬ 各對立 記上  
按今ノゴトク訓ヘシコハ  
カホノ約ナリ万ニモアリ

こまぬ 忙怕 急務字  
也

こまぬ 金漆 和十五

こまぬ 開懷 遊

こまぬ 事始 続

こまぬ 事者許而 続

こまぬ 同心 続

こまぬ 就事久 三代

こまぬ 懽 靈序

こまぬ 謀害 紀

こまぬ 咆休 好声也目  
字 矜捷兒

こまぬ 不平 遊

こまぬ 意留 三代  
廿八

こまぬ 語寄 後紀  
十四

こまぬ 嘶咽 和三

雅言通車抄卷之三

裝上

卅六



牙言文筆才老之二

はるる蔽紀障統式

はるる障遊塞記又サヤリ

はるる覺記喻統了紀

はるる悟統智紀識日覺統認字

はるる榮記昌統

はるる冷紀寒日

はるる叫記哀紀

はるる沙羅々紀廿九此辞可考

はるる賢記明達。叡智。明哲已上儒靈序傑字

はるる捧記擎上舉。戴紀指舉記

はるる聞サ喧擾之響記未平日

はるる誼佐伊字按伊當作和

はるる不祥紀惡日不良紀

はるる性。祥紀鏢紀重鏢日

はるる先記前記先立統後

はるる朝日之直刺國記上四七ウはるる授紀三二才はるる佐加美豆久記下卅ウ

雜言通載少卷之二

壯上 卅八

はきる 遮記 断紀 徼紀 邊遊

さかふ心 詰サ然カ咀カ嚼テ 紀一

さきり 比ヒ 滿沙伎サキ 理梁リヤナ

紀廿九 注 遮際之義也 六ウ

はび 勝カチ 佐備サビ 記上十八オ

はりのり 沂サキ 逆サ 上カ 紀

はく 秀サキ 起ク 紀 按タツルト訓ルハテヲ

白浪シラ 閑ナニ 紀二

はく 乾カラ 鋤ウ 之ノ 劔タチ 紀二 注ニ清冷ノ約タル由去ヘリサレト

はく 流リウ 離リ 偃サス 偃ス 紀 字

はく 閑サキ 紀

はく 隔カク 塙ササ 紀 塙ス 紀

はく 決ケツ 紀

はく 淺サラ 獲ケ 紀十五

はく のり 餽サキ 紀

はく 吟。進退。沉吟。憂吟紀 呻サ 紀

はく 驅サキ 仙ハ 蹕ラ 紀三 敬言サキ 蹕オ 紀

はく 倭ヤマト 役ヤク 紀十五

はく 負サキ 紀

はく 酒樂。壽サキ 紀

はく 稻イネ 解ト 紀十五

はく 搗サキ 指搗サキ 紀

はく 曝サキ 曬サキ 紀 字一本サルスニ作ハ誤也

はく 沈サキ 酒サキ 紀十六

はく 讚サキ 良サキ 和五 可考

はく 醕サキ 酏サキ 紀

はく 窈サキ 窕サキ 紀

はく 拳サキ 頭サキ 遊サキ

はく 點サキ 靈サキ 下サキ



雅言通義卷之二

作をやちり 緯 サカ 紀十四 十一オ 眼子 コツキ 肝 サマヤカナリ 睞 遊

作をちり 占擬 紀九 世オ 擬 日世 八オ 作へづる 嚙 統後 字 韓語 カラサヘツリ 紀廿 七ウ

作くく 嘻囉 サクク 字 作く 閣 遊 東

作くちり 狭久那多利 サクク ナダリ 式ハ 作くちり 顛沛 サカ、リ 遊

きれ 蝨 サス 字 又サソリ 和十九サス 作かき 淵港 字 浪浪 字

作くちり 蚌 字 又ハチ 作かき 吻 サキラツ 将門

作くちり 佞 字 按サレテ去薛テ 又イサチ 京以來ノコトハカ 作かむ 潔 サヤシテ 紀廿九 三代五十

作くちり 左具留不 サグ 庚生 久呂乎 フク ロチ 催 作かむ 佐夫之 サ フシ 統世一 十五オ

作かむ 左伊名牟止 サ イ ナム ト 催何為 一ム作へ 作かむ 擢 サシ 和十五

作かむ 譱 字 又イサフ 作かむ 細々 遊

作かむ 佐伽摩曳 サ カ バ エ 組十五ウ 注盛栄也 作かむ 殿 井サラシ 和三可考

作かむ 嘘 サシテ 靈中 清水氏 女恐ラクハサ、ヤキテノ誤ナルヘシ 又サシテ今按サシキテハサ、キテナルヘシ サキハサノクニオナキカ

作かむ 詳 二 挿頭之部

雅言近世車本ノ卷之二

○ 志

志る 知。治紀記

志る 白紀記 素紀

志るシ 所シ知シ者ス 記御宇統 所シ知ス 記治紀記

志る 代紀記 物モ實シ 六才 紀五

志る 知紀記 識紀 解紀

志る 礼キ自マ利シ 式リ八

志る 示紀記

志る 静記 平心日 寂然紀 無事日

志る 點々字

志る 死紀記

志る 鎮静紀記

志る 殺紀記

志る 平安紀 安定日

志る 沉紀記 没紀

志る 醜紀 魃鬼紀 凶目紀

志る 之シ 都ダ久ク 催 葛城

志る 志許米岐記上

志る 下式

志る 敷紀記 鋪紀 布紀 流日 上

志る 讒紀記 譖紀

志る 表紀記 驗紀 印紀 契紀 節紀 徵日 上 瑞統 兆後

志る 著遊紀記 及紀 逮紀 敷紀記

志る 從紀記 順紀 導紀 自伏紀 帰伏紀 美伏紀 厲日 上

志る 波ハ士シ加カ美ミ 記中 谷氏去 七才 嵩威也

志る 誅紀 統後

雅言近世車本ノ卷之二

装

四十一

雅言通車才老之三

志ぬふ 忍。思記竊記密。憶。顧。陰紀已上

志ぬひく 忍々記密紀隱日

志ぬふ 強紀誣日

志ぬのぢる 意情悲慕。顧呈

志ぬふ 矇字盲。聾和三

志ぬふ 進赴記宜去赴ハ退ノ誤也

進退紀捷遑紀

志ぬむ 縮見屯倉紀蟠字又ワタカマル

肅詩

志ぬ 差紀品紀階紀級紀

志ぬ 絲結紀彩色日

志ぬる 宇岐士摩理記上四七オ

夜布士摩理日下世二ウ

志ぬる 絞式八醞酒紀

志ぬる 退紀却紀

志ぬる 急握紀務結一ウ轉和土

志ぬる 頰シヤク神次弟

志ぬる 垂落紀滴瀝紀

志ぬる 重紀古拾

志ぬる 之太利催瀝紀廿五ニウ

志ぬる 繁紀又シゲ 茂日

志ぬる 懸紀臨瀝和三

志ぬる 矢自矩矢盧紀五七ウ繁剣也

志ぬる 凝紀九十オ

志ぬる 加良賀志多記中五七ウ

按下地ナ去シタ也

志ぬる 凌紀陵日又シノトモ

志ぬる 茶記曝字欲于也

志ぬる 志川夜神静屋今按下屋ノ

後橋紀十四十六ウ

卷之二十一

表上 四十二

志 夜須美斯志 記中 宣去下ノシハ爲ノ意ナリ 四一才 過去ノシニアラズ

志 柳絲條遊 ヤキノシナハルヲナシ

志 火炎衰時 オホホ シメルトキ 紀二 十七才

志 恠 紀五 按ルノ約シ十六 六才 シラント去辭之

志 精輝 紀 輝 字

志 録題記 紀 記 續

志 師指南 紀廿五 新万上 十ウ

志 巫鳥 紀廿九 鳥名ト考 十八才 タメコニノス

志 瀝膽抽腸 紀十九 世四ウ

志 虐 紀 歐寛 格 弊 靈中

志 退 續 廢 却 日 三代

志 粥 和 按汁ノ意方俗ニシレコ 十六 ト去モ汁ヨリ出多辭之

志 奇怪 比 悉津 三代 良比 十五 俗ニ病アルヲシラナト去意モアル方可考

志 哭 称 塩 垂 式五

志 咳 統後 嗽 字 效 嘸 和

志 籬 灑 籠 式一

志 調記

志 爲ノシ也 不及引證

志 行 習俗 紀 所爲 三

志 親 篤愛 紀

志 玄孫 紀

志 匿 取物而 字

志 占 紀

志 恬然 紀十九 日世 廿一才 深沉 一才

志 考選 紀廿九 二才

志 醢 紀十七 和ト六肉醬也

志 悶 靈下

志 咤 咤噴也 咤 字 猶哥叱也

志 栗扶 和 七 按其味 洪 之義也

雅言通書抄卷之二

志べ 艱ナニベ 鼻病字 按シビレノ約カ又シボムノ約シビレヲ  
ヒヲヘニ通シテ去フカ可考

志りしと 乘踞シリウタダ 紀十九 踞坐シリウタダ 紀廿

志 澄水神ニツノ 三代ニハス 十九ナリ 志け 絳ニケイト 惡絲也 和十四

志も 酢イモテ 皺シワム 縮也 癥 已上 志ひた 無支度解ケトシ 東

志も 秋之草木之芝折礼者アキノキノキノシ 新万下

○ 須

志む 住紀 樓紀

志ふ 救紀 濟紀 極統

志る 棄紀 廢紀 令捨統 擲逸

志まは 清洗記 洗式

志む 進記

志る 須勢理比賣スセヒ 記上

志る 菁根須々保利アヲノ 式 世九

志る 摺紀 措紀 逸

志る 滌記 濯紀

志る 過紀

志る 須夫々々スブ 記上 世七

志る 小記 少記

志る 少紀 伯スコ 字

漬秋菜料之内也今按引スクヲ  
スツホリト去ニ日シキカ

雅言通書抄卷之二

世表上

四十四

雅言通載抄卷之三

御統紀

居置紀

宇受須麻理記下 須婆留女命内伐

總統領紀上 薦々風

須賀々々記上

僣字

清紀須賀志賣記下

簀狹之八箇耳紀一 須加名支已止乎催

須々釣記上 踉蹠釣紀

吸記中

絶逸紀 傑紀 魁紀 勝紀 秀紀 靈

清紀青銅鏡遊 精祭神 按清磨ノ畧カ又重磨ノ畧カ可考

玉作紀 磨記 鹿錯精錯式 硯和十三

薦紀 勸統 進紀 羸字

須久々記中 登五五カ 通夜ヨモスカラ 終夜紀

助紀 介日 陵邊古拾

緼負兒 字按助ヲ体ニシテトナリ 手スキトトモ手助ナリ

假スキ 廢紀 詳梅頭之部

結葛スキラカツラアミヲ 綱一 而掩襲殺之因紀三 按城ハ借字テカツラキ

雅言通載抄卷之三

表上

四十五

鉏スチ記カラスキ和十五鋤シキ日日  
鉏スチ記カラスキ和十五鋤シキ日日

要エ多ダ母モ須ス惠エ々ハ尔ニ竟上  
要エ多ダ母モ須ス惠エ々ハ尔ニ竟上

不ス酸ヘリク餘サラズ不ハカ易ヘズ也ズ紀十一  
不ス酸ヘリク餘サラズ不ハカ易ヘズ也ズ紀十一

避ス暑シタニフ紀十一  
避ス暑シタニフ紀十一

作ス陰シ紀十清ス涼シ遊シ  
作ス陰シ紀十清ス涼シ遊シ

鏃カスガヒ式ヒ按ヒ金ススガ矐スカノ目目享享一本一本矐矐作作矐矐誤誤也也  
鏃カスガヒ式ヒ按ヒ金ススガ矐スカノ目目享享一本一本矐矐作作矐矐誤誤也也

以テ水ス送ク飯イヒラ恐タ而ヒ反ヒ吐ク紀廿四  
以テ水ス送ク飯イヒラ恐タ而ヒ反ヒ吐ク紀廿四

葉ヲ水ニテキササ三コムム類皆スクナリ空穂源氏ナトニ松ノ葉ヲ平  
葉ヲ水ニテキササ三コムム類皆スクナリ空穂源氏ナトニ松ノ葉ヲ平

年ム奈ナ須ス苛カ々々記記後五  
年ム奈ナ須ス苛カ々々記記後五

衫ア窄ヒトリ畏スホク遊遊  
衫ア窄ヒトリ畏スホク遊遊

嘻シ囉シ心中不不悅悦樂樂又又サフククシシ字字  
嘻シ囉シ心中不不悅悦樂樂又又サフククシシ字字

鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ  
鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ

蟹カニ坐カ歎カ見ミ  
蟹カニ坐カ歎カ見ミ

鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ  
鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ

鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ  
鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ

鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ  
鱸ナ和十六鮓ス日日按按害害約約ナナリリ





手言文重抄卷之二

そびく 背記逆紀乖反反已上紀

そひ 麻蘇比乃大御鏡式八按マスト六二日シ

そひ 傷記殘紀損日

そひ 礪字舛細長同上之見

そひ 從耳字

そふ 諷歌紀三譏十六ウ警遊

そねひ 嫌紀猜紀

そ 淳名紀襲媛紀按四ウ異各カ

そぐ 層増岐野紀九按源氏ナドニフキアヘル又ラ、キ居クマフナ、見エニウ

そひら 儼岐曾良遲紀十六三オ

そひ 加見毛曾宇之太戸催按ソウハ證ノ

そは 胡瓜和十七楓俗キウリ稜日女

そをだら 頃詩周南

そろ 刺記

そろ 誹謗紀謗紀誹続

そろ 備紀引見日三三オ

そろ 殺旧二瓜土ウ

そろ 反遊字

そろ 忽字

そろ 篋篋也字

そら 曾富騰記上世一オ

そら 誥江十四按ソラニスルノ

そら 誥約リナリ

そら 誥約リナリ

